

平成30年10月23日
経営支援課伝統産業振興室
担当：三浦
内線：4467

平成30年度「石川県伝統産業シンガポール展開支援事業」にかかる出展者募集について

消費者ニーズの多様化等により、国内需要が低迷する中、本県伝統産業事業者が新たな販路として取り組んでいる海外市場のうち、「シンガポール」をターゲットに、シンガポール市内において開催される、東南アジア最大級のインテリア・デザイン・工芸品等の国際見本市「NOOK Asia（ヌークアジア）2019」に出展し、事業者の海外展開を支援することで、本県伝統産業の振興を図ります。

つきましては、下記のとおり出展者を募集しますので、参加をご希望される方は出展申込書によりお申し込みください。

1. 出展者募集の概要

(1) 会 期

平成31年3月9日（土）～12日（火）【4日間】

(2) 会 場

マリーナベイ・サンズ内「サンズエキスポ&コンベンションセンター」
（シンガポール市内の展示場）

(3) 対象者

シンガポールへの販路開拓に関心のある県内伝統産業事業者等

(4) 出展内容

石川県の伝統的工芸品の展示販売及びシンガポール現地バイヤー等との個別商談の実施

- ・ 想定するバイヤー等：商社、小売店、インテリアデザイナー、建築関係事業者等
- ・ 出展品目：主に、伝統工芸の技術を活用した家具、インテリア用品、建材、テーブルウェアなど

① 在庫品は、全日程、販売可能

② 展示品は、最終日（3月12日）の12時～17時のみ販売可能

- ・ ブース：石川県展示販売エリアとして15㎡程度のブースを確保予定。石川県の伝統工芸を生活の一部としてイメージしてもらえるよう、ひとつの部屋を模した空間を作成し、商品をインテリアとして展示する予定です

(5) 募集事業者数

5者程度

(6) 出展条件・出展者が負担する経費

①出展条件

- ・ 別紙記載の本県伝統的工芸品36業種に属する商品の出展が可能であること

- ・会期中、出展責任者を1名以上配置し、商品の説明や商談の対応を行うこと（通訳は県で別途用意します）

②出展者が負担する経費

- ・今回の出展にかかる人件費、渡航費、宿泊費等
- ・出展する商品（展示物）についての製作費、自社から会場までの往復の輸送（国際輸送及び盗難・破損リスク等にかかる保険費用を含む）及び通関（販売希望品のみ）に要する経費
- ・イベント主催者及び県が準備しない特別な什器等の手配・設置・撤去に要する経費（展示台など共通の基本什器の手配・設置・撤去に要する経費は県で負担します）
- ・商品パンフレットや自社紹介リーフレット等の製作及び翻訳費
- ・クレジット決済の手数料（手数料率は確定後にお知らせします）

(7) 実施機関

石川県

(8) 出展者の決定

応募締切後に、現地コーディネーターと協議のうえ、出展者を選考・決定し、11月下旬、応募者全員に結果を連絡します。

(9) 今後のスケジュール（予定）

- ・平成30年10月23日～11月5日 出展申込受付
- ・平成30年11月下旬 出展者決定
- ・平成30年12月 出展者説明会
- ・平成31年1月上旬 出展商品の決定
- ・平成31年3月9日～12日 「NOOK Asia 2019」への出展

2. 応募方法

出展申込書に必要事項をご記入の上、FAX または Email で 11月5日（月）17時（必着） までに、下記までご提出ください。

3. 問合せ・申込先

石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室（担当：三浦）

〒920 - 8580 金沢市鞍月1丁目1番地

TEL:076-225-1526 FAX:076-225-1523

Email:densan@pref.ishikawa.lg.jp

石川県の伝統的工芸品

(1) 国指定の伝統的工芸品 (10業種)

輪島塗、山中漆器、九谷焼、加賀友禅、金沢仏壇、金沢箔、七尾仏壇、金沢漆器、牛首紬、加賀繡

(2) 県指定の伝統的工芸品 (6業種)

和紙、美川仏壇、桐工芸、檜細工、珠洲焼、加賀毛針

(3) 希少伝統的工芸品 (20業種)

大樋焼、加賀竿、加賀獅子頭、加賀象嵌、加賀提灯、加賀水引細工、金沢表具、金沢和傘、郷土玩具、琴、三弦、太鼓、竹細工、茶の湯釜、鶴来打刃物、手捺染型彫刻、銅鑼、七尾和ろうそく、能登上布、能登花火